

製品名: MMP1 (7R3) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe13970**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:20-1:50, FC 1:20-1:50
分子量	54kDa

抗原情報

遺伝子名	MMP1
別名	MMP1; CLG; CLGN; Fibroblast collagenase; Matrix metalloprotease 1;
遺伝子 ID	4312.0
SwissProt ID	P03956
免疫原	ヒト MMP1 の合成ペプチド

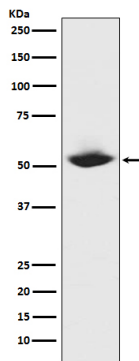
背景

MMP1 は、I 型、II 型、III 型のコラーゲンをヘリカルドメインの 1 か所で切断します。また、VII 型および X 型のコラーゲンも切断します。HIV 感染時には、分泌されたウイルスの Tat タンパク質と相互作用して切断し、神経細胞の Tat を介した神経毒性を低下させます。ペプチダーゼ M10A ファミリーに属します。I 型、II 型、III 型のコラーゲンをヘリカルドメインの 1 か所で切断します。また、VII 型および X 型のコラーゲンも切断します (PubMed:2557822、PubMed:2153297、PubMed:1645757)。HIV 感染時には、分泌されたウイルスの Tat タンパク質と相互作用して切断し、神経細胞の Tat を介した神経毒性を低下させます (PubMed:16807369)。

研究分野

PPAR;がんにおける経路;膀胱がん;

画像データ



MMP1 組み換えタンパク質における MMP1 発現のウエスタン ブロット分析。